

□利用実証提案書
■利用実証計画書

平成27年6月23日 Ver.0

テーマ	QZSS の補強信号を利用した位置正確度に関する現地調査への有効性に関する実証	
実証参加機関 (共同機関)	国際航業株式会社	
目的	GPSとGLONASSを使用したSBAS方式の測位では、位置正確度が2～3m程度となっており、写真測量における現地調査に利用するには、位置正確度が悪く、利用には至っていない。そこで、QZSSの補強信号を使用することで、位置正確度を検証し、現地調査での利用が可能であるかを検証する。	
期間	全体	平成27年10月19日～平成27年10月31日
	時間・頻度	●時間:9時～17時 ●期間、回数:2週間
実施場所	●地名:都道府県/市町村(都道府県、市町村を跨ぐ場合はすべての場所を記載) ●環境:オープンスカイ/市街地/都市部/ビル街/山間部/森林/海上等 ●その他:実証を実施する天候条件等、特殊な条件があれば記載 (例:豪雨でも実施、気温-10℃の寒冷地屋外で実施等)	
構成 ※必要に応じて構成図等を次ページ以降に添付	●システム全体構成 別紙に記載	
内容 ※必要に応じて次ページ以降に添付	●実証概要 ・端末設置状態は、携帯及び車載 ・位置評価の基準は、高精度地図 ・測位条件は、リアルタイム ・速度は、時速10km ・位置データの出力先は、携帯またはPC、カメラ	
受信信号	●使用する測位信号名を記載 ・GPS:L1C/A ・QZS:L1C/A、L1-SAIF ・GLONASS:L1	
受信設備	●使用する測位信号受信機などを記載 ■貸与品目/数(QZ1/4台、JAVAD ALPHA G3T/1台) □持込品目/数(/)	
ソフトウェア	●測位結果確認ソフトウェア □ソフトウェア名称/概要	
実証前の要求事項		
実証時の要求事項		
実証後の要求事項		
その他		

別紙 システム全体構成

